新　刊　Book Reviews

□Mabberley D. J.: **Mabberley's Plant-Book Fourth edition**. Hardback. xix+1102 pp. 2017. Cambridge University Press. ISBN 978-1-107-11502-6

Mabberley の Plant-Book 第 4 版が出版された．1987 年に初版が出版され，ほぼ 10 年ごとに改訂新版が作られてきて，2008 年の第 3 版からはタイトルが Mabberley's Plant-Book に変更された．第 4 版は第 3 版の全面改訂・約 1400 項目の追加としている．副題は A portable dictionary of plants, their classification and uses.　第 3 版は xviii+ 1021 pp. であったが，第 4 版はそれよりページ数が増えてもやや薄くなっている．紙が日本の英和辞書のような薄質に変わった．表紙は厚紙で製本はしっかりしており，非常に扱いやすい．本書は著者の超人的能力による 30 年来の継続的な努力の産物である．これまでの旧版は世界中で高い評価を受けてきた．非常に有用な植物分類辞典であり，高い評価は定着している．広く使われており，本書の内容を特に紹介するまでもないであろう．全面改訂の言葉通り，細やかに訂正されていて，最新のデータもよく拾われている．本誌に発表された論文について調べてみたところ，第 90 巻 2 号 (2015) で発表した *Saionia* Hatusima が採録されている．本誌と Taxon とでチェックしたが，この第 4 版は多分 2015 年夏頃に校了したと想像される．これまでの出版歴を見ると，出版の翌年には 'reprinted with correction' 版が出版されているので，本書もそうなるかもしれない．Appendix に現生維管束植物の分類体系がついている．基本は Kubitzki 体系で，被子植物については APGIII に基づいている．日本植物に関連する点では，*Prunus* は *Cerasus* などを認めず，広義の *Prunus* 1 属としている．*Kalopanax* ハリギリ属は第 3 版から *Eleutherococcus* ウコギ属に含めていたが，新組み合わせ *Eleutherococcus septemlobus* (Thunb.) Mabb. を発表した．ゴンズイもミツバウツギ属に移し，*Staphylea japonica* (Thunb.) Mabb. に組み替えた．巻末の学名の著者名では，最近の統一的な表記法と違っているものもある．Siebold は Sieb. を生かしていたり，Hatus. ではなく Hatusima とするなどいろいろである．

（大橋広好 H. Ohashi）

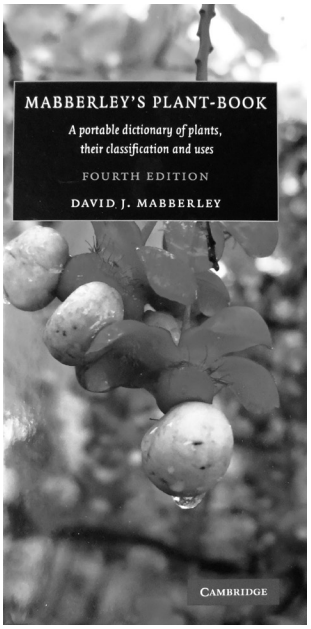

Fig. 1.　Mabberley's Plant-Book Fourth edition.

Fig. 2.　著者 Mabberley と X. Y. Zhu（中国科学院植物研究所），2017 年 7 月深圳 IBC 命名規約セクションにて．